

令和5年度 第2回教育行政評価委員会 会議概要

開催日時：令和5年9月4日（月）午前10時～12時

開催場所：伊賀市役所 4階 405会議室

出席委員：藤本久司委員長、加納圭子副委員長、伊室春利委員、西嶋克司委員、
岡山恵美子委員

事務局：滝川教育委員会事務局長、川北教育総務課長、藤山教育総務課主任

傍聴人：0名

あいさつ

- *滝川事務局長あいさつ
- *藤本委員長あいさつ
- *委員会成立報告

1 第1回評価委員会の会議概要について

- 第1回教育行政評価委員会の会議概要【資料1】を説明、確認。
評価委員の意見により一部修正。

2 協議事項

(1) 令和5年度事務事業の評価について

- 令和4年度努力目標（取組事業）に係る評価・意見等について【資料2】
協議の進め方を確認。
一定統一した評価・意見として整理を行うため、評価委員の評価・意見
等を事務局で整理した案を基に意見交換、調整

(2) 今後の予定について

- 第2回評価委員会以降の業務スケジュールについて確認
9月中下旬に評価結果報告書（案）を委員へ事前送付
第3回教育行政評価委員会において評価の修正箇所等を協議調整。
10月教育委員会へ「令和5年度評価報告書」提出

3 その他

- *次回開催日：10月5日（木）午前10時から

閉会 12時00分

議事概要

【事務局】ただいまより令和5年度第2回伊賀市教育行政評価委員会を始めさせていただきます。委員の皆さまには大変お忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。それでは会議に先立ちまして、事務局長の滝川よりごあいさつ申し上げます。

【事務局長】本日は第2回目の教育行政評価委員会にご多忙の中、ご出席いただきましてありがとうございます。委員の皆様には平素から教育行政につきまして様々なご理解、ご協力をいただいておりますこと改めましてお礼申し上げます。

8月28日から小中学校が始まっており、今日からは給食も始まっています。天候も夏が長引いて気温が9月になっても下がらない中で、学校の方でも先生方が子どもの体調管理にご配慮いただきながら進めていただいていると思っています。本日は2回目の委員会を進めていただきますが1回目にいただきましたご意見をもとに委員の皆様方から様々なご意見をいただいております。本日はそれをもとにご議論いただきたいと思います。来年度の事業実施に向けて参考となるものですので本日もよろしく願いいたします。

【事務局】続きまして、藤本教育行政評価委員長からごあいさついただきたいと思います。

【委員長】改めましておはようございます。暑い夏をほぼ乗り切ってこられた皆様、本当にご苦労様でした。秋らしいところも出てきましたのでそれなりに、自分なりにも活動をはじめたいと思っています。気心が知れた委員の皆様ということで、それぞれの分野において知識を生かしていただいて活発な議論をお願いしたいと思います。

【事務局】ありがとうございました。次に会議の成立報告と委員のみなさまへのお願い事項について説明させていただきます。

(6名のうち5名の委員の出席により会議が成立)

(会議の公開、傍聴、報道関係者の撮影等の了解)

(会議録作成のための録音と会議録の公開の了解)

(資料確認)

本日は、委員の皆様から頂戴しました意見についてご確認をいただき、補足をいただきながら取りまとめの整理をお願いしたいと思っています。

それでは議事に進めさせていただきます。以降の進行につきまして藤本委員長様、よろしく願いいたします。

【委員長】それでは、事項書に従いまして進めさせていただきます。事項書1番、「第1回評価委員会の会議概要について」事務局からお願いします。

【事務局】資料1をご覧ください。7月12日に開催しました、第1回教育行政評価委員会の会議概要です。事項書に基づいた議事の流れと議事概要として

各課からの事業の説明や説明に対しての委員からの質問や意見、またそれに対する回答等の主なものを概要としてまとめています。ご確認いただき補足や修正があればよろしくお願いします。

【委員】12ページの6行目ですが、「トイレ整備はこうなったらいいと思う乾式、洋式、多目的の改修でいい例と思います」という文章が分かりにくいと思います。

発言の趣旨としては乾式、洋式、多目的の整備を進めてほしいということですので簡潔な文章にしてはどうでしょうか。

【事務局】ご意見のとおり「トイレ整備は、乾式、洋式、多目的の改修でいいと思います」に修正します。

【委員長】それでは、続きまして事項書2番協議事項に入ります。「(1) 令和5年度事務事業の評価について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】資料2をご覧ください。委員の皆さまから令和4年度努力目標（取組事業）に係る評価・意見等を事業ごとに「評価委員の意見」欄にそのまま入力してあります。本日は、委員様からの個別の評価・意見を努力目標ごとにまとめていただきたいと思います。そのために、評価、意見の集約のための参考として、事務局で一定整理を行い、仮にまとめたものを右端の「評価委員の意見（まとめ案）」欄に入力しました。このあと意見交換をしていただき、一定統一した評価・意見としていただきたいと思います。資料2のまとめ案を1項目ずつ読み上げますのでよろしくお願いします。

（各項目についての意見まとめ案を読み上げ、内容を確認。以下主な意見等）

○教育総務課・学校施設室

・奨学金支給事業

【事務局】内部評価について、「奨学金の統合」と表現していますが、これまで「制度を見直します」と話をしてきましたので、修正をさせていただきたいと思います。従いましていただきましたご意見も「統合後」というところを「制度の見直し後」に修正をお願いします。

【副委員長】ニュアンス的にどう違うのですか。

【事務局】統合というと単純にくっつけていくイメージと思いますが、どちらかを廃止してどちらかにくっつけるというのではなく、まったく新しい一つの制度にしたいと考えています。それぞれの制度の中でそれぞれいいところがあり、これまでも継続していましたが、所得制限や制度の趣旨等を奨学生に伝えることができるような仕組みをつくっていきたいと考えています。

【副委員長】財源自体は変わるのですか。

【事務局】できれば総額ベースでは増やしたいと考えていますが、財政当局との話はこれからです。対象者が増える形になると思っています。

【副委員長】問題ないと思います。名前はどのようなのですか。

【事務局】名前も検討したいと考えています。ササユリ奨学金はもともと目的が違いますので残したいと思っています。伊賀市奨学金と同和奨学金については見直して新しい制度に作り直したいと考えています。

【副委員長】時期は。来年はどうか。

【事務局】これからの検討となりますので時期は未定です。来年の予算には、まだ反映できません。

○学校教育課

・教職員研修経費

【副委員長】2つの意見の内容は良いのですが、順番を入れ替えた方がいいと思います。まず評価をして、その後に心配なことをという形をお願いします。

【事務局】2つの意見の順番を入れ替えます。

・人権同和教育推進経費

【副委員長】「多い中。」の丸は点の間違いと思います。

【事務局】修正します。

【委員】「見直しを十分諮った」の「はかった」という漢字は誰かに尋ねるようになっていますがよろしいですか。何か意図するものがあればいいですが。

【副委員長】学校が主体にならないといけないので図書館の「図」がいいと思います。

【事務局】修正します。

・キャリア教育推進事業

【副委員長】外部評価者として、こうあってほしいという思いがあって内部評価に対しての意見になっていますがいいのでしょうか。評価基準というか数値目標があってそれを達成してどう変わったのかというところを見ていただきたいという思いの書きぶりになっています。

【委員】「役割を認識した」という表現がどうかと思います。評価委員として役割を再認識したということなのか、教育委員会として再認識したことなのか。

【副委員長】価値観を再認識してほしいという意味合いです。継続してほしいということです。

【委員長】全体的な意見なのか、例えば「再認識された」とするのか。

【副委員長】語尾を少し修正してください。

【委員長】「役割が再認識された」という表現でいかがでしょうか。

【事務局】そのように修正します。

・生活指導推進事業

【委員】2つ目のまとめ案は、少し長いと思う。最初の「社会状況が複雑化していく中で」は必要ないと思います。

【委員】最後の1行も必要ないと思います。

【事務局】最初と最後の部分を削除して修正します。

・不登校児童生徒支援事業

【委員】2つの意見を1つにまとめてあるが意味合いとしていいですか。

【副委員長】並列していいと思います。「児童生徒の」は「児童生徒に対し」の方がいいと思います。

【委員】「行けない」という表現はどうでしょうか。

【副委員長】この表現は問題ないと思います。行く、行かないは本人の主體的な判断で決めることになっています。「ふれあい教室」の前に「また」とか「さらに」を入れた方が分かりやすいと思います。

【事務局】「さらに」を加えて、「児童生徒を」「児童生徒に対し」に修正しま

す。

・外国人児童生徒支援事業

【委員】2つ目のまとめ案で言葉遣いとして少し配慮が必要と思いました。「外国とつながりを持つ児童生徒とそれ以外」という表現で、「それ以外」という表現は「そうではない」に修正したらいいと思います。その後も自分の考えを書いてあるので、全体の表現を踏まえて意見をいただきたい。大切な存在なので支援が必要という考えで書いたものです。

【副委員長】「外国籍生徒の進路については」はそれがテーマなので外してもいいと思います。「外国につながりを持つ児童生徒との学びあいは」という表現はどうでしょうか。

【委員】一緒にいることの価値がうまく言えればいいと思います。

【副委員長】「外国につながりを持つ児童生徒と学びあうことは」でいかがでしょうか。後半は「外国籍生徒の進路については」は外すことでどうでしょうか。

【委員長】後半の部分も意味が通ると思いますのでよろしいでしょうか。

【事務局】前半部分と後半部分を修正します。

【副委員長】指標が高校進学率になっているが、中学3年生に日本語の習得が十分でない生徒にこれから日本でどれだけ生活するか分からないが高校にとにかく入れればいいのか、すごく迷うという声も聴きます。だから仕事をしなさいとか働くところを探しなさいということではないのですが、生きがいというか、将来の見通し、展望を持てるような仕事に就くためにも、もう少しつけてあげたい力というか、そんな段階があればいいのにといいながら、学校は迷いながら3月を迎えています。それでも卒業をしてしまうのですが。

【委員長】非常に難しい話だと思います。90年代での進路はほとんど就職で、学校の意識としても就職するという固定観念の意識でした。就職してもすぐやめたり、別のところへ行ったりが現実で、やっぱり高校へ行かないといけないということで進路ガイダンスをするようになりました。進路全体では、高校進学も含めての話になります。

○給食センター

・学校給食管理事業

【委員】「学校栄養士先生」という表現はいかがでしょうか。

【副委員長】今は「学校栄養教諭」と思います。

【事務局】修正します。

○文化財課

・国史跡伊賀国庁跡保存整備事業

【事務局】いただいたご意見の内容が国分寺跡の公園整備に関するものなので文化財保存経費の項目での意見として修正させていただきます。

【委員長】少し勘違いをしておりまして、国分寺跡のことを思いながら国庁跡と書いてしまいましたので修正をお願いします。

【事務局】「国庁跡」を「国分寺跡」と修正し、項目も併せて修正させていただきます。

○上野図書館

・図書館管理経費

【委員長】 図書館サービスのカギカッコは何か意味がありますか。

【委員】 単語と考えて付けたものです。無くても特に問題はありません。

【事務局】 修正します

・読み聞かせ会等の実施

【委員長】 「表彰を受けたことは。」の丸は点に修正してください。語尾が「感じます」となっているが評価委員のまとめとして「感じる」と語尾を統一してください。

【副委員長】 最初の「コロナ禍の中、」ではなく「コロナ禍、」でいいと思います。

【委員】 「読み聞かせ団体」となっているが正式には「読み聞かせボランティア団体」なのでカギカッコをとって修正してください。

【事務局】 ご意見のとおり修正します。

・特集コーナーの設置

【委員長】 語尾を「感じる」、「望む」に統一してください。

【事務局】 修正します。

・読書感想文コンクールによる読書活動啓発事業

【委員長】 「重要に思う」、「検討を望む」に修正してください。

【事務局】 修正します。

・資料の収集と活用

【副委員長】 「新刊充実を図ってほしい」という表現はどうでしょうか。

【委員長】 「図られたい」でどうでしょうか。

【事務局】 修正します。

○生涯学習課

・社会教育の推進

【委員長】 事実として成人式は来年度から 18 歳だけになるのですね。参加者がどうして自分たちだけが 18 歳なのかと思うので、理解をして誇りを持って参加してもらいたいという思いです。

【事務局】 厳密にいうと令和 5 年度は 18 歳だけの成人式で。昨年度の令和 4 年度に 20 歳と 19 歳の成人式を実施しています。「次年度から」という表現はいかがでしょうか。

【副委員長】 「次年度から」を取ったどうでしょうか。語尾は「してほしい」でいいですか。

【事務局】 「次年度から」を削除して「18 歳の成人式を行うのは」に、語尾は「されたい」に修正します。

・生涯学習推進体制の充実

【委員】 「推進委員」を「生涯学習支援員」に修正してください。

【事務局】 語尾も「望む」に合わせて修正します。

・人権同和教育の推進

【事務局】 語尾の「期待したい」はいかがでしょうか。

【委員長】 「望む」に修正してください。

・青少年の創造的、主体的活動の進展と健全な育成活動の推進（放課後子ども

教室)

【委員長】1つ目のまとめ案で「共稼ぎ子育て世代」の「共稼ぎ」は、それらも含んでといった考えで限定する必要がないので省いてください。

【副委員長】「少しでも」は取ってもいいと思いますが。

【委員長】「少しでも」が2か所ありますが除いてください。「軽減し」も「軽減され」に直してください。

【事務局】語尾の「努力を期待したい」を「努力されたい」に合わせて修正します。

【委員】2つ目のまとめ案でスタッフ不足の課題があると聞いているが、実際に評価として記載していいのでしょうか。

【委員】シルバーさんが学童のスタッフをしていて、放課後児童クラブはなちづくりの人たちが運営しているので、それを一緒にするといっているのはどうなのかと、市としてどうするのかという思いです。

【事務局】放課後児童クラブと子ども教室との一体的な運営の方針が出されていますが、一緒にするには課題が多いので日々協議をしているといった状況です。実施している場所や団体、また目的も多少なり違いがあります。

【委員長】連携はあっても一体型までを全体の意見として書くのはどうかと思いますが。

【委員】国としては一度検討してくださいといったレベルと思います。

【委員】子どもを中心に考えたらどんな形がいいのかといった視点で書く方がいいと思います。子どもにとって何が求められているのかをきちんと整理して、検討を進めるといった感じでどうでしょうか。

【委員長】「可能な連携を検討されたい」といった表現はどうでしょうか。

【委員】内部評価ですでに検討を進めているとしているので外部評価はそれに対してどうなのかということを書く方がいいと思います。内部評価と同じであればそのまま進めてほしいと思います。

【委員】「放課後子ども教室の諸課題を整理し、連携を研究されたい」、「方策を検討されたい」ではどうでしょうか。

【委員長】子どもたちにとって最善のものを考えるといった視点がいいのでは。

【委員】「子どもたちにとって最善の方策を検討されたい」といった表現がいいのでは。

【委員】前半は「諸課題を整理し」でいいと思います。

【委員長】子どもたちのことを考えることが必要なので「子供たちにとって」「最善の方策の検討を進められたい」はどうでしょうか。

【事務局】では「放課後子ども教室の諸課題を整理し、子どもたちにとって最善の方策の検討を進められたい」に修正します。

○教育集会所

- ・隣保館、児童館、教育集会所事業

【副委員長】「中止期間中に」といきなり言うとわからないので事業が分かるようにした方がいいと思います。

【事務局】初めに「崇広中学校区ヒューマンフェスタの」と事業名を入れます。

【委員長】中瀬ふれあい夏祭りが、4年度はできなかったと報告があり、5年度はできたので、こういった形で書きましたが5年度のことを書いていいものかと思っています。「今年」を「令和5年度に無事開催され、」に直したらどうかと思います。

【事務局】4年度の事業評価になりますので、5年度に開催されたかどうかということは、たまたま今の時点で終わっているので書けますが、本来、5年度事業はわからないので書くことができないので評価として入れることはどうかと思います。

【委員】5年度の評価ではないので表現を変えた方がいいと思います。

【事務局】「中瀬ふれあい夏祭りが今後も地域に定着した行事を通して」と表現を変えることはどうでしょうか。

【委員長】そのような表現に修正してください。

【事務局】地区学習会のまとめ案の語尾は「願う」でよろしいでしょうか。

「望む」に修正することはよろしいですか。

【副委員長】「望む」に修正してください。

【事務局】今回評価として事前に意見が出ていない項目がありますが、今もって何か追加意見としてありましたらご発言いただきたいと思います、いかがでしょうか。

【委員長】もし後で何かあれば事務局に連絡していただければと思います。次に事項書「(2) 今後の予定について」に移ります。事務局からお願いします。

【事務局】事項書をご覧ください。本日、評価及び意見等をおまとめいただきましたので、これから、事務局で今年度の「評価結果報告書(案)」を作成し、9月中旬から下旬に委員様に送付します。

その資料をご確認いただき、第3回評価委員会の際に修正等ご意見をいただきますようお願いいたします。

それでは、第3回委員会の開催日の調整をしたいと思います。

(日程調整)

3 その他

【事務局】その他の項で委員の皆様から何かございますか。

無いようですので、これをもちまして、令和5年度 第2回教育行政評価委員会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。